

「製材って何？」

ゲームを通じて自主性を育みながら、製材業を知る。

オリエンテーションを終え、いよいよセーザイゲームがスタート。生徒たちにとっては、ゲームのなかで行う「競売」も「製材」も「木取り」も全てが初めての体験。即席のチームに集まり、やや緊張の面持ちだった生徒たちが、次第に意見交換を積極的にし合い「あの木は節が少なそうだから質が良い」「ここでは買わない方が利益になる」と、夢中になって取り組む様子へと変化していくのがとても印象的でした。ゲーム前には製材という単語すら知らなかった生徒たちが、ゲーム終了後には「木」や「製材業」に対する関心を深め、もっと知りたいと声にしてくれました。



(画像左から木取りの様子、スクリーンに原木を写した競りの様子、ヒバチッププレゼントの様子)

上田市立第一中学校で体験型学習講座を実施！



Check



2024年 新年総会を開催！

毎年の恒例行事である、グループ会社の木楽ホーム株式会社との『合同新年総会』を1月6日に開催しました。

元旦に発生した震災への黙禱に始まり、社長訓示のあと、それぞれの部署の部門長から年間報告と本年の抱負の発表がありました。

和気あいあいとした雰囲気の中で、新年の目標を各々再確認したあとは、食事会とゲームを開催！笑顔があふれる、楽しい新年総会となりました。

本年は「あるを尽くす」をモットーに、社業に真剣に取り組む所存です。龍の如く舞い上がることのできる一年となるよう邁進してまいります。本年もどうぞ、よろしくお願いいたします！

セーザイゲームで 楽しく「木」を学ぶ

昨秋、上田市立第一中学校で開催された「地域の方に学ぶ、地域とつながる学習」講座に参加しました。

講座では「セーザイゲーム」という製材シミュレーションゲームを実施。当日集まった生徒たちに体験してもらいました。このゲームは、生徒たちがチームを組み、木の競売、木取り、換金といったプロセスを通じて、木材業の知識をゲームとして体験しながら学ぶことができます。初めは、生徒たちも戸惑いつつの参加でしたが、次第にチームが団結し、ゲームを通じて木への理解を深めていきました。

ゲーム終了後、成績発表を行い、優秀な成績を収めたチームへヒバウッドチップをプレゼントさせていただきました。その後、社長からの講義があり、セーザイゲームで理解を深めた生徒たちはより一層、興味関心を抱いた様子で聴講してくれました。

生徒たちからは、製材業への興味が湧いたとの声が寄せられ、弊社にとっても大変貴重な体験となりました。



DAI3WOOD通信 2024.2月号

発行元 株式会社第三木材

〒389-0514 長野県東御市加沢201-5

TEL:0268-62-1202

MAIL:info@dai3wood.co.jp

